

周南市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分) 申請書(請求書)

記入例

支給市区町村 (宛先) 周南市長

給付金の申請をされる方(児童扶養手当の支給要件に該当する方)の氏名等を記入し、公的年金受給状況等該当箇所に☑してください。

市 受付印

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意のしるしを記入してください。

1. 申請・請求者

申請者情報表: 氏名(周南 花子), 生年月日(●年●月●日), 現住所(周南市●●町●●番地), 公的年金受給状況(受けることができる), 基礎年金番号(●●●●●●), 児童の父又は母の死亡による遺族補償の受給状況(受けることができる)

※「公的年金」とは、「遺族年金(遺族基礎年金、遺族厚生年金及び遺族共済年金を含む。）」、「老齢年金(老齢基礎年金、老齢厚生年金及び退職共済年金を含む。）」、「障害年金(障害基礎年金、障害厚生年金及び障害共済年金を含む。）」、「母子年金」、「恩給」等をいいます。

※「受けることができる」とは、現に受けているとき、申請中であるとき又は申請すれば受けることができる状態にあるときをいいます。

2. 監護等児童

令和3年3月31日時点で児童扶養手当の支給要件に該当する児童について記載してください。

監護等児童表: 2名(周南 一郎, 周南 二郎)の情報を記載

令和3年4月分の児童扶養手当の支給要件に該当する(給付金の対象となる)お子さんのお名前を記入してください。 ※令和3年4月以降に生まれたお子さんや平成15年4月1日以前に生まれた(障害の状態にあるお子さんの場合は平成13年3月以前に生まれた)お子さんは対象外となりますので記入しないでください。

※「監護等」とは、児童扶養手当の受給資格者が母の場合には監護すること、父の場合には監護し、かつ生計を同じくすること、養育者の場合には養育することをいいます。

※18歳到達後最初の3月31日が令和4年3月31日以降である児童又は令和3年4月時点において障害の状態にある20歳未満の者が対象です。

※「障害」とは、児童扶養手当法施行令第1条第1項に定める障害の状態をいいます。申請時点において「障害の状態にある者で、18歳到達後最初の3月31日を経過し、かつ20歳未満である者については、障害の状態にあると認められる場合があります。

3. 配偶者及び扶養義務者

同居する配偶者又は生計を同じくする扶養義務者

配偶者/扶養義務者表: 配偶者(有), 扶養義務者(周南 一男, 有)

令和3年3月31日時点で同居する配偶者又は申請者と生計を同じくする(養育者の場合はその方の生計を維持している)扶養義務者等がいらっしゃる場合はお名前を記入してください。 ※扶養義務者等とは父母、祖父母、子、孫等の直系血族及び兄弟姉妹をいいます。

給付金の対象児童の数を記入してください。対象児童の数は「2. 監護等児童」に記入された児童の数になります。

※扶養義務者とは、申請者と生計を同じくしている(又は申請者が養育者である)配偶者、祖父母、子、孫等の直系血族をいいます。

4. 申請額・請求額

申請額・請求額表: 対象児童数 2人, 申請額・請求額 100,000円

※給付金の対象児童の人数を記入してください。対象児童の人数は「2. 監護等児童」に記入された児童の人数になります。

※申請額・請求額は、対象児童1人当たり一律50,000円となります。(例)対象児童数3人の場合: 50,000円 × 3人 = 150,000円

(次ページも必ずご確認ください。)

### 5. 児童扶養手当の支給要件

(令) 以下のいずれかに該当する児童を監護等しているかについて確認するため、  
※既に、児童扶養手当の受給資格について周南

児童扶養手当の支給要件について、該当する要件に☑を入れてください。

しているかについて確認するため、『☑』を入れてください。

支給要件	
<input type="checkbox"/>	父母が婚姻(法律婚)を解消した児童
<input type="checkbox"/>	父母が婚姻(事実婚)を解消した児童
<input checked="" type="checkbox"/>	父または母が死亡した児童
<input type="checkbox"/>	父または母が障害の状態にある児童
<input type="checkbox"/>	父または母の生死が明らかでない児童
<input type="checkbox"/>	父または母が引き続き1年以上遺棄している児童
<input type="checkbox"/>	父または母がDV被害に関する保護命令を受けた児童
<input type="checkbox"/>	父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童
<input type="checkbox"/>	母が婚姻によらないで懐胎した児童

※「障害」とは、児童扶養手当法施行令第1条第2項に定める障害の状態をいいます。「父または母が障害の状態にある児童」を支給要件として申請される場合は、障害の状態を確認するため、障害年金に係る年金証書等を添付してください。

※「遺棄」とは、児童扶養手当法施行令第1条第2項に定める遺棄の状態をいいます。

### 6. 受取

受取方法は、原則として「ア 指定の金融機関口座」に☑してください。  
「イ 窓口での現金支給を希望」は口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方などに限られます。

申請者の金融機関の口座情報を記入した上で、通帳の写しや口座が確認できる書類を添付してください。

- ア 指定の金融機関口座**(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)への現金支給を希望  
※振込先金融機関口座確認書類を添付してください(下欄を確認してください)

#### 【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号	口座名義(フリガナのみ)
銀行 5.農協 2.金庫 6.准協 3.信組 7.信連連 4.信連	本支店 本支店 出張所	1.普通 2.当座	1 2 3 4 5 6 7 (右詰めでお書きください。)	※「申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。  シユウナン ハナコ
金融機関コード 9 9 9 9 9	支店コード 5 5 5			

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。  
※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

- イ 窓口で**

※金融機関の窓口での現金支給を希望の方は、金融機関の窓口で現金支給を受ける場合、必ず「誓約・同意事項」の誓約・同意事項を確認のうえ、各項目に☑を入れてください。

#### 【誓約・同意事項】

- 各項目のチェック欄(☐)に『☑』を入れてください。
- 周南市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)(以下「給付金(ひとり親世帯分)」という。)の支給要件に該当します。
  - 給付金(ひとり親世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、周南市が必要な住民基本台帳情報、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
  - 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
  - この申請書は、周南市において支給決定をした後は、給付金(ひとり親世帯分)の請求書として取り扱います。
  - 周南市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和4年2月28日までに、周南市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(ひとり親世帯分)が支給されないことに同意します。
  - 給付金(ひとり親世帯分)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金(ひとり親世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(ひとり親世帯分)を返還します。
  - 既に他の都道府県等で給付金(ひとり親世帯分)を受給していた場合には、給付金(ひとり親世帯分)を返還します。

#### 提出書類

- 『周南市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書』  
※必要事項を提出書類を準備し、☑してください。
- 『申請者・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)』  
※申請者・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』 (※「6. 受取方法」で「ア」を選択した場合に限る。)  
※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 『児童扶養手当の支給要件を確認できる書類』  
※戸籍謄本又は抄本をご用意ください(既に、児童扶養手当の受給資格について周南市の認定を受けている場合は不要です。)(「2. 監護等児童」及び「5. 児童扶養手当の支給要件」において、障害の状態を確認する必要がある場合は、確認するための書類を添付してください。)
- 『簡易な収入(所得)額の申立書』(別紙様式第4号)  
※申立てを行う収入(所得)に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類を添付してください。